

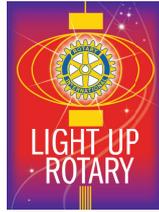
2014-15年度 国際ロータリーテーマ

「ロータリーに輝きを」

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

6月はロータリー親睦活動月間です。

国際ロータリー 第2580地区  
2014-15年度 ガバナー 鈴木 孝雄



「ひとりひとりの『ロータリー・モメント』を！！」

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ  
第43代クラブ会長 比留間 孝司

本日の例会  
一年を振り返って  
会長・幹事

第2087回  
例会  
2015. 6. 17

次回例会案内【6月24日(水)】  
最終例会  
フォレスト・イン 昭和館

第2086回例会報告

(2015年6月10日)

司会 内野 均 SAA (会場運営委員長)

## 点 鐘

(比留間 孝司 会長)

## 出席報告

(新海 正人 会場運営委員)

## 斉 唱

我等の生業  
ソングリーダー (倉内 淳会員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	27名	90%	83.33%→90.00%

## 来客紹介

○ゲスト  
垣見 一雅 様  
(卓話講師)



○ビジター  
嶋村 文男 様  
(東京東江戸川RC)



- 出席免除会員  
栗原 高明 会員 比留間 市郎 会員  
桑原 伸之 会員 榎本 昭 会員
- メイクアップ 第2084回例会  
藤野 豊 会員 (御苑RC)  
波多野 稔 会員 (地区米山委員長会)

## 会務報告

(比留間 孝司 会長)

- EREY (毎年あなたも100ドルを) クラブの件について書類が届いています。
- 「青少年奉仕情報」臨時号 2015年6月8日発行が届いています。
- 鈴木孝雄ガバナーと引間太一地区ロータリー代表との対談が届いています。
- 青梅RCより IMの収支報告書を頂きました。

## 幹事報告

(網代 稔 幹事)

○報告はありませんでした。

## 委員会報告

### ○青少年奉仕委員会報告

波多野 晃夫 委員長

- ・本年度の青少年奉仕委員会の事業でありました「環境保全標語入りクリアファイル」が完成いたしました。成果品は、お手元に配布したとおりです。
- ・市役所には、6月8日に、5,000部お届けしておきました。6/16(火)に、比留間会長から藤野市長への贈呈のセレモニーが行われる予定です。
- ・この事業によって、次世代を担う若者が環境意識を高め、また、RCの認知度が高まればと、願っています。残余のファイルについては、機会をとらえ活用していただければと思います。
- ・クリアファイルの作成に当たっては、志々田会員に大変お骨折りいただきました。ありがとうございました。

### ○宮崎 茂夫 次年度会長より

第1回多摩分区連絡協議会が福生の石川酒造で行われました。



## ネパールの現状

垣見 一雅 様



ヘルシーソサエティ賞を、3月25日に受賞しました。

平成26年12月頃「賞に推薦されたらうけてくれますか？」という連絡があり分かりましたと、答えました。この賞に推薦してくれたのが元参議院清水かよこさんで、ネパールでの活動を、見て推薦していただきました。

私がこの賞を貰うことで、21年間私たちがネパールでやってきたことや、現状を少しでも知って貰えることに感謝しています。

当日は、東京パレスホテルで600人の前でスピーチをし、3月30日には、皇太子様と席捲してネパールのことをお話させていただきました。

「初等教育は、21年間でかなり進んできたのですが高等教育はそれも女子は、あと20年位かかりそうです。」とお伝えしました。

## ネパールで起きた地震について

死者が約8,600人で、総人口の10%、280万人が今なお支援を求めています。

地震から10日後にいろいろな村を回りましたが村の建物のほとんどが、倒壊していて使い物にならない状況でした。何が必要か聞いてみると、「資材のほとんどは使えるけれど、レンガや石をつなぐセメントや砂が足りないのと大工の手間賃がほしい」との事でした。

ネパール政府も初めての経験で、お金は集まるけれど、どう分配していいかわからない状態で首相の口座に一度預けてから分配するようにしてるけれどうまくいかない。

支援者は「自分たちのお金が何に使われているかわからないからやだ。」等の意見が多いそうです。

日本からの支援で、喜ばれたのが探察犬と、鉄の扉を切断する道具だそうです。

中国からは、テントが45万枚運ばれたそうですが、まだ66万枚足りないそうで自分たちも村に行くと、テントや食べ物、毛布が足りないので支援したら現地の県知事に注意され、どうしたらいいか考えて現地の教育長と話をして、「学校も被害にあい、子供たちが勉強ができないので、被害にあった学校に支援してほしい」と言われて支援しています。

## ネパールでの活動

1988年に初めてネパールに行って、環境が悪い中子供たちの勉強している姿を見て大変驚きました。

1993年から支援活動を始め最初は小さい寺子屋を建てました。

隣村から「うちの村にも来てくれ」と言われいろいろな問題を解決しました。

支援していくうちに、支援のやり方が違うことに気づきました。

100%支援するのではなく、80%位にして残り20%は、村全体で考えてもらうようにしました。

その方がみんなで協力して建てた学校や、井戸なので村人も大切にしてくれます。

今考えると、最初はばらまき支援だったようです。今のやり方は、呼び水支援と言ってます。

すべて与えるのではなく、少し足りないように支援して、後は自分たちで考えるようにしています。

将来、東京武蔵村山RCのみなさんで建てた学校を卒業した子供たちが、立派になることを望みます。



## ニコニコBOX (小林 邦雄 親睦委員)

☆嶋村文男様(東京東江戸川RC) 本日はお世話になります。垣見さんのお話しを楽しみに参りました。

☆比留間孝司会長・網代稔幹事⇒垣見一雅様、本日はようこそお越し下さいました。連日、マスコミでも報道されているネパールの現状について、お話しをして頂きありがとうございます。

☆比留間孝司会長⇒地区米山奨学委員会より、嶋村文男副委員長、いつも色々とお気遣いを頂きありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

◆ 今回計 12,000円 累計 1,437,000円

## ～ クリーン作戦 ～ 5月31日(日)実施



御参加いただいた皆様、暑い中お疲れ様でした。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日

◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ

◎ 会長 比留間 孝司 ◎ 幹事 網代 稔

○ 副会長 宮崎 茂夫 ○ 副幹事 倉内 淳

□ クラブ会報委員長 松村 慎一 副委員長 網代 雅男

委員 原田友義、薄井政光、波多野晃夫、比留間一義

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店 2階

〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1

◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

◇ クラブ事務局

〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1

TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252

Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp